

# 行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 21 年 7 月 1 日 提出]

No.	16	実施済み								
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課			
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取り組み (4) 投資的経費の抑制									
取組項目	16 一般財源ベースでの枠設定									
経過・現状 (H17.4.1現在)	・投資的経費を抑制するため事業費の枠の検討を行った。 ・平成16年度、投資的経費 4,428,577千円(うち一般財源 667,863千円)									
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 18 年度			
	検討	実施	-	-	-					
実績評価	A	A	-	-	-	達成年次	平成 18 年度			
	計画どおり	計画どおり	-	-	-					
行動概要	目標	一般財源ベースでの枠設定を行い、投資的経費を抑制する。								
	期待される効果	・後年度の公債費負担の軽減を図る。 ・投資的経費の抑制し、単年度の投資的経費を20億円以内(事業費ベース)とする。 ・一般財源ベースで1億円以内に抑制。								
	必要性 問題点	・歳出を抑制し財政の健全化に資する。 ・事業費の減少による、建設業の倒産(人員削減)、離島者の増加。								
	対象	各課								
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計( 25,295 千円)			
		17年度 (実績)	・普通建設事業費;2,501,603千円 うち地方債;944,000千円 うち一般財源;53,039千円  ・財政健全化計画の中で普通建設事業費について、通常枠での一般財源ベースで1億円、町債の借入上限を7億円との設定を行った。(H18.12.27)				目標数値			
		効果	歳入( 千円)							
			歳出( 千円)							
	18年度 (実績)	目標数値	一般財源;1億円以内							
			歳入( 千円)							
	効果	歳出( 20,461 千円)								
		歳入( 千円)								
19年度 (実績)	目標数値	一般財源;1.1億円以内								
		歳入( 千円)								
	効果	歳出( 1,379 千円)								
		歳入( 千円)								
20年度 (実績)	目標数値	一般財源;1.1億円以内								
		歳入( 千円)								
	効果	歳出( 3,455 千円)								
		歳入( 千円)								
21年度	目標数値	一般財源1.1億円以内								
		歳入( 千円)								
	効果	歳出( 千円)								
		歳入( 千円)								
関係例規等	名称					改正時期				